

各 位

会 社 名 株式会社果実堂
代 表 者 名 代表取締役社長 井出 剛

問 合 せ 先 経営企画室 室長 小坂橋 達也
総務経理室 副主任 緒方 美穂
電 話 096-289-8883

平成28年（2016年）熊本地震の影響に関するお知らせ（第2報）

平成28年（2016年）熊本地震により被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。
当該地震による当社への現時点での影響につきまして、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 被害の状況について

（1）人的被害

一部の従業員が自宅で被災し軽傷を負いましたが、大きな人的被害はありませんでした。

（2）建物・設備への被害及び稼働状況

A) ㈱果実堂 パッキング工場（熊本県益城町）

パッキング工場では機械の転倒やズレ等が生じましたが、大きな被害はありませんでした。

一方、パッキング工場に勤務する従業員の大半が一連の地震の震源地である益城町近隣在住のため、自宅で被災し避難生活を余儀なくされた従業員が多数おりました。そのため、益城町と西原村で最大震度7を記録した「本震」のあった4月16日(土)及び翌17日(日)は工場の操業を完全に休止し、18日(月)より、他部門からの配置転換・応援や、当社株主の矢崎総業㈱の子会社である熊本部品㈱（本社：熊本県天草市）の工場スタッフのご支援により、一部生産規模を縮小しつつも稼働を再開いたしました。また、21日(木)より段階的に操業を拡大し、現在では週6日稼働・週間延べ132名体制（通常時：週7日稼働・週間延べ275名体制）と徐々に操業度が回復してきております。今後の余震等の状況を確認しながら、操業対応を進めてまいります。

B) ㈱果実堂 ベビーリーフ農場

益城町及び西原村のベビーリーフ農場の一部で灌漑施設の破損により、灌水が困難な箇所が生じております。また、益城・西原・菊陽地区一帯の農業用水を湛える西原村の大切畑ため池では、被災により堤体や分水設備が損傷し、被害調査のための放水措置により貯水量がゼロとなっております*。当社では現在、農場近隣の井戸と散水車を活用して灌水作業を行っておりますが、影響が長期化した場合、栽培面積の維持が困難となりベビーリーフ生産量の低下の可能性がります。

*「平成28年熊本地震に関する農林水産省緊急自然災害対策本部（第5回会合）議事次第」より

C) ベジタブル製菓(株) 発芽促進研究所 (熊本県益城町)

発芽大豆栽培タンクの給水管から漏水がありましたが、既に補修を実施しており、発芽大豆の生産活動を再開しております。

D) ベジタブル製菓(株) 南熊本研究所 (熊本市中央区南熊本)

建物の壁の一部が剥落したほか、研究用機器の転倒等により調整を要する状況となっておりますが、大きな被害はありませんでした。既に研究開発活動を再開しております。

2. 業績への影響について

今回の地震による今期業績への影響につきましては、現時点では合理的に算定することが困難であります。今後お知らせすべき重大な事象が発生した場合は、速やかにお知らせいたします。

以 上